



秋号発行にあたり



記録的な猛暑続きの夏も、次々と発生する台風の影響で、いつの間にか過ぎ去った様です。今年程、紙面に「熱中症」という言葉が溢れた年もなかった事でしょう。スポーツの場面で、学校行事の場面で、職場の労働環境の場面で、そして、高齢者の生活の場面で管理側の危機意識が問われ対策を求められました。これを機に、各方面の暑さ対策の設備が整ってほしいものです。いよいよ実りの秋。しっかり食べて体力を回復しましょう。



外科用X線テレビシステム 導入！！

9月より新しい装置が入りましたので皆さんにご紹介します。島津製作所製の外科用X線テレビシステムです。皆さんによく知られているX線写真はあくまでも写真で動きません。この新しい外科用X線テレビシステムは、手術中に骨にボルトを入れる様子（外科手術）、薬を使って血液の流れている様子（血管造影）、口から入った食べ物が胃に入っていく様子（嚥下検査）を動画として撮影・録画を行うことが出来る装置です。もう一つのポイントはコンパクトで可動式である事です。

手術室の様に狭く、しかも清潔を保たなければいけない部屋でもスムーズに撮影が可能です。この新しい装置の「コンパクトで可動式、動画撮影と録画も可能」と言う利点を生かし、皆様のこれからお役立てできたら幸いです。



ふれあい健康まつり 開催しました

8月25日(土)にふれあい健康まつりを開催いたしました。今年は、「防ぐ」「学ぶ」「楽しむ」のテーマごとに各催し物を行い、沢山の方にご参加いただきました。来年も沢山のご参加お待ちしております。

テーマ “防ぐ” 健診コーナー

自分の身体を知り、病気を防ぐとして、各健診(血圧、骨密度、肺機能、呼気中一酸化炭素濃度)を行いました。健診結果がその場で分かり、職員から説明・アドバイスをさせていただきました。定期的に測定し身体の状態を知ることは大切な事です。

このような機会を設ける事で皆様の健康に少しでもお役立てできたらと思います。



テーマ “楽しむ” 医師・看護師になりきろう!

毎年開催されている模擬店以外に新しい催し物として医師や看護師の制服を着ていただき、ポーズを決めてなりきってもらいました。かっこよく、可愛く決まっています。良い写真が沢山取れたのではないかと思います。

このような場で様々な職業を知っていただき、将来一緒に働く事ができたらとても嬉しい限りです。



テーマ “学ぶ” 介護教室・子供外科手術体験

介護教室では、認知症の方が家族にいた場合の接し方を寸劇を交え、参加者の方と一緒に考えていきました。この教室を通して、認知症はどのような病気で、どう接したら良いのかを知り、戸惑いや不安が少しでも小さくなれば幸いです。

子供外科手術体験では、初めて企画した催し物となります。手術着に着替え、各体験(縫合、内視鏡手術、電気メス)を行ってもらいました。子供達に楽しんでいただきながら、病院で実際に使用する機器に触れ、普段ではできない体験ができたかと思っています。当院にとっても貴重な体験となりました。

